

# 中小企業の皆様

2010-7-5

かわさき技術士クラブ

代表幹事 肥沼 徳寿

## ご挨拶

貴社益々ご清栄のことと心からお喜び申し上げます。

かわさき技術士クラブは、川崎市産業振興財団中小企業サポートセンターご指導の基に2002年設立されたクラブで、中小企業、ベンチャー様のさまざまな面を支援しております。

本年5月から別紙のような『生産性向上セミナー』を開始しております。

今回、途中ではございますが川崎市産業財団産業支援部のアドバイスをいただきましてご案内させていただきます。

本セミナーは一般のセミナーとは異なり、実習・演習もおこないます。一般社員はもちろん経営者丸ごとの受講も可能で、このセミナーを受講された企業が著しい「工場改善」への成果を発揮しております。

詳細は別紙をご参照いただき、ぜひご検討下さい。ご不明な点があれば何なりと気軽にお問い合わせ下さい。

かわさき技術士クラブ

<http://gijyutusi-club.sakura.ne.jp/>

問い合わせ先

セミナー担当 佐藤幸雄宛

FAX：044-850-5096

電話：044-833-7559

# 中小企業の成長に必須！！

## 工場管理の基本知識のパッケージ

### 「生産性向上」セミナーのご案内

#### ◆現場の第一線監督者から経営者まで◆

～基本知識の習得と実行力の育成～

景気動向は回復基調の中で、多忙を極めている企業もあることと思います。しかし今後経営環境は、めまぐるしく変化するのではないのでしょうか。電気自動車の普及、NET関連の発展、中国・東南アジアの爆発的な発展、生産拠点の海外移転の促進などが考えられます。これらの変化に対応するには中小企業は何をせねばならないのでしょうか。

将来が見通せない現在、**どのような変化にも対応出来る企業の備えは『人財の育成』**です。企業の実力は、「基本知識」と「実行力」です。本セミナーは「**基本知識の習得と実行力の育成**」を目指して計画しました。

<企業生き残りをかけて>

狙い

業務の運用には、自分で築いた知識の上に先輩の知恵を学び、幅広い「業務運用の基本知識」を体得し、実行するのが効率のよいシステム構築です。

知識があっても実行されなければ何にもなりません。**セミナーでは、習得した基本技術を自社で実行できるよう、事例紹介とグループディスカッションを通じて実行力を育成して頂きます。**

知識	あり	3 意識的 さぼり	1 安定して うまく行く
	なし	4 確実に失敗	2 たまたまうまくいく 再現性なし
		なし	あり
実行力			

講師は、多くの実務体験を有し、「技術士」の国家資格を有する技術者が、業務の中で獲得した実務的な管理技術を中小企業向けにやさしく解説します。

現場の第一線監督者から経営者まで、企業をあげて「知識と実行力」を育成するには絶好のチャンスです。企業として改善を推進する手法を習得するため、グループで参加されることを推奨します。このセミナーは、6ヶ月、12回のシリーズとなっていますが、各講義は独立して実行します。講座を選択受講されても結構です。

また、**雇用調整助成金を活用される企業**には、必要書類を準備します。

# 「生産性向上」セミナー

かわさき技術士クラブ

## 1. 目的

中小企業に対し、工場管理に必要な管理技術を基本知識のパッケージとして提供し、企業運営の向上に寄与することを目指します。セミナーは知識の習得に合わせ、実行力を向上させ、参加企業で実行される方式を目指します。

また、厚生労働省発行の「雇用調整助成金ガイドブック」に従い、景気変動による事業活動の縮小期を活用し、従業員に対して新たに必要となる技術の付与、レベルアップを図り、労働者の職業能力の一層の強化を目指します。そのため、下記の生産性向上に関連する周辺技術の知識を習得します。

- ① 普段の作業の中では実施できないような、教育訓練を行うことにより、通常業務を見直す機会ができ、労働者の働く意欲の向上につながる。
- ② 訓練内容を工夫することで景気回復後の事業展開に備えることが出来る。
- ③ 将来的に、より大きな形で雇用維持につながる。

## 2. 教育訓練の形体

### (1) カリキュラム

生産性の向上を目指す品質向上、モチベーションの向上、リーダーシップの能力向上、ISOなどに寄与する別紙の内容

### (2) 講師

「技術士」の国家資格を有し、生産現場で実務体験を積み、中小企業の指導体験が豊富な技術士

## 3. 教育・訓練の運用

### (1) セミナーの方式

参加者が実用知識と実行方法を習得できるよう、下記方式で実施します。

- ① 各講師は受講者が、のちのちも利用できるテキストを準備。
- ② グループディスカッションによる模擬体験を行い、実際に活用できる方式。

### (2) 講師の構成

主講師と副講師の複数講師体制とし、きめ細かく効果的なセミナーを行います。

## 4. 募集方法

### (1) 募集方法

- ① (財)川崎振興財団とかわさき技術士クラブが連携して実施
- ② 毎月2回、6ヶ月で12回のセミナーを、一連のコースとして実施。
- ③ 各企業は全コース同時申込とするが、出席者は各回単位の申込みとする。
- ④ 参加料金(テキスト代含む): 1人1回 4千円

### (2) かわさき技術士クラブの対応

- ① 必要の応じ、各企業に出向き、セミナー実施の内容説明を行う。
- ② 出席証明書を毎回、各企業宛に発行する。

### (3) 企業別対応

企業単独でセミナーの開催を希望される企業には、休日の開催を含め、別途、対応します。

## 5. セミナーの実施方法

別紙のセミナー実施カリキュラムに従って実施します。

# セミナー実施カリキュラム

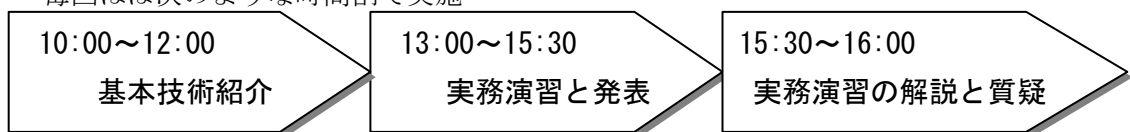
## 1. セミナー実施要領

- (1) セミナー時間 10:00～16:00  
 (2) 開催日と会場 下記による

テーマ	セミナーの要点	実施内容	開催日と会場
(1) 工場改善 どこから手をつけるか工場改善	①中小企業で出来る工場改善 ②改善活動の進め方とテーマの選定 ③効果の上がる改善の進め方の演習	各種の改善手法を紹介し、各社の実施状況を把握しながら、改善の進め方を学ぶ。各業種の実施事例紹介	6/14 (月) 産業振興会館
(2) 5S 5Sを確実に進めるにはどうするか	①確実に実行できる5Sの進め方 ②5Sの成果事例の紹介 ③5Sの効果的な進め方演習	改善の原点である5Sの進め方を学び、各社が確実に実行できる方法を体得する。短期間で実践した事例提示。	6/24 (木) 教育文化会館
(3) 不良ゼロ 不良・クレームゼロを達成するには	①不良品・クレームゼロを目指して ②なぜなぜ分析による真の原因追及 ③発生防止対策の演習	単発発生不良、慢性的発生不良の真の原因を把握する「なぜなぜ分析」の方法を習得し、不良ゼロを目指す。	7/5 (月) 産業振興会館
(4) 生産管理 生産の効率を高める生産管理システム	①納期を守り効率を上げる生産管理 ②生産管理手法の運用方法紹介 ③各社で採用出来る生産管理方式演習	納期を守り、効率的に実施する基本的な管理方法を紹介し、実施方法を習得する。パソコンを活用した方式も解説	7/21 (水) 教育文化会館
(5) トヨタ生産方式 中小企業で実行できるトヨタ生産方式	①中小企業とトヨタ生産方式 ②中小企業で効果を上げるトヨタ方式 ③中小企業の効果的な進め方の演習	中小企業で実施出来るトヨタ生産方式の基本と改善活動を紹介し、改善の進め方を体得する。	8/4 (水) 産業振興会館
(6) 品質管理 品質作り込みの実行方法	①生産効率向上は品質の作り込みから ②QC手法の効果的な活用方法 ③QC手法を活用した品質向上の演習	品質管理の基本を理解し、改善の手法を身につけ、各社で実行する方法を習得する。	8/23 (月) 産業振興会館
(7) コストダウン 良くて安いものをつくる方法を紹介	①コストダウンをどうして進めるか ②コストダウンの成果を管理する方法 ③コストダウンの演習	コストダウンの実例を紹介し、コストダウンの結果を原価管理に反映させる方法を学ぶ。	9/15 (水) 産業振興会館
(8) 労働安全衛生 安全第一の考え方を見直す	①安全衛生管理の必要性 ②安全衛生管理の基本 ③各社で進める安全衛生管理	安全に対する基本的な考え方を体得し、各社が安全管理の体制を整える演習を行う。	9/21 (火) 産業振興会館
(9) リスクアセスメント 危険・有害性を見つけ予防する方法	①危険個所の摘出と評価 ②リスクアセスメントの進め方 ③リスクアセスメントの進め方演習	労働安全衛生法で義務づけられた危険個所事前評価の方法を学び、職場の安全化を図る。	10/8 (金) 産業振興会館
(10) 設備管理とTPM 故障ゼロ・不良ゼロの設備管理	①ものづくりの基本は設備の性能発揮 ②確実に効果を発揮する設備管理 ③設備管理の進め方演習	現在のモノづくりは、設備の活用方法で決まる。設備管理の基本を理解し、設備の効率化の方法を学ぶ。	10/21 (木) 産業振興会館
(11) 見える化 見える化による利点と実際	①管理の基本は「目で見える管理」 ②「目で見える管理」の事例紹介 ③「目で見える管理」の実行方法	管理の基本は「目で見える管理」からスタート。事例を参考に、各社で実行する方法を習得。	11月 産業振興会館 予定
(12) 作業の効率 どうしたら作業効率は向上するか	①効率の良い作業の基本 ②ムダの発見と効率的な作業方法紹介 ③効率化の進め方の演習	ムダの発見方法を知り、効率のよい標準作業の構築と効率のよい作業の実施方法を習得	11月 産業振興会館 予定

## 2. 実施カリキュラム

毎回ほぼ次のような時間割で実施



### 3. 講師

下記の講師を予定

#### ◆佐藤 幸雄

技術士（経営工学門）、ISO9001/14001 審査員

- ・大手機械系企業で、ものづくりと工場の自動化・FA化の業務、中小企業経営に従事
- ・上記の体験を活用し、中小企業の経営改善の指導を実施中
- ・得意分野：ものづくり技術、5Sと現場改善、生産管理、品質管理、経営管理

中小企業大学校講師

株式会社SGJ 技術士事務所代表取締役

#### ◆萩野 太郎

技術士（総合技術監理、金属部門）、ISO9001/14001 審査員

- ・トヨタ自動車関連自動車会社で、生産技術と品質管理に従事
- ・上記の実務体験を基礎に、中小企業の改善活動と安全管理を指導
- ・得意分野：トヨタ生産方式、安全管理

労働安全コンサルタント

萩野技術士事務所代表

#### ◆久田見 篤

技術士（情報工学部門）、ITコーディネーター、情報処理技術者

- ・大手自動車会社で電子制御技術や製造ラインの制御など、各種制御システムの開発に従事
- ・上記の体験を基礎に、中小企業の情報処理関連の開発、導入支援
- ・得意技術：電子技術・情報化技術、生産用ロボット活用技術

久田見技術士事務所代表

#### ◆肥沼徳寿

技術士（電気電子部門）

- ・大手電機メーカーで開発活動に従事し、特許出願多数
- ・上記に関連し、中小企業支援、特許に関する翻訳著書（共訳）
- ・得意技術：知的財産支援、開発企画

かわさき技術士クラブ会長

肥沼技術士事務所代表

## かわさき技術士クラブ

<http://gijyutusi-club.sakura.ne.jp/>

代表幹事

**肥沼徳寿**

電話：044-977-3082

FAX：044-977-3082

E-mail: [t\\_koinuma@mtf.biglobe.ne.jp](mailto:t_koinuma@mtf.biglobe.ne.jp)

セミナー担当

**佐藤幸雄**

電話：044-833-7559

FAX：044-850-5096

E-mail: [sato@sgjssystem.com](mailto:sato@sgjssystem.com)

# 申 込 書

下記をご記入の上、FAXにてお申し込み下さい

申込日： 年 月 日

1. 企業名： 担当者：
2. 連絡先 電話番号 FAX番号 E-mail：
3. 申 込 (○印をつけて下さい)

- ①下記の表により申し込みます (経営者は内数で ( ) で注記)。
- ②企業として、別途申し込みたい。
- ③詳細資料送付希望
- 内 容：
- ④その他 テーマなどに関し、ご希望があればご記入下さい。
- ご意見：

## 4. 申込内容

テーマ	開催日と会場	申込 (人数)
(1)工場改善：どこから手をつけるか工場改善	6/14 (月) 産業振興会館	完了
(2)5S：5Sを確実に進めるにはどうするか	6/24 (木) 教育文化会館	完了
(3)不良ゼロ：不良・クレームゼロを達成するには	7/5 (月) 産業振興会館	完了
(4)生産管理：生産の効率を高める生産管理システム	7/21 (水) 教育文化会館	
(5)トヨタ生産方式：中小企業で実行できるトヨタ生産方式	8/4 (水) 産業振興会館	
(6)品質管理：品質作り込みの実行方法	8/23 (月) 産業振興会館	
(7)コストダウン：良くて安いものをつくる方法を紹介	9/15 (水) 産業振興会館	
(8)労働安全衛生：安全第一の考え方を見直す	9/21 (火) 産業振興会館	
(9)リスクアセスメント：危険・有害性を見つけ予防する方法	10/8 (金) 産業振興会館	
(10)設備管理とTPM：故障ゼロ・不良ゼロの設備管理	10/21 (木) 産業振興会館	
(11)見える化：見える化による利点とその実際	11月産業振興会館予定	
(12)作業の効率：どうしたら作業率は向上するか	11月産業振興会館予定	

参加費の支払い方法は、申込者に別途ご案内します。

## FAX送り先：044-850-5096

## かわさき技術士クラブ

セミナー担当 佐藤幸雄

電 話：044-833-7559

FAX：044-850-5096

E-mail:sato@sgjssystem.com